TC-160-15W カットコア使用 チョーク・コイル

タンゴトランス

本機をプレート負荷として使えば、抵抗負荷に比べてここでの直流電圧降下が少なく、電源電圧の利用率が良くなります。また中域における真空管の交流負荷は、次段のグリッドリーク抵抗のみとなりますので動作特性上有利です。

直熱３極管はグリッド電流が流れ易いのですが、そのグリッド抵抗の代りに本機を使えば、直流抵抗が低いので真空管の動作が安定します。

もちろん電源のフィルター・チョークとして使用した場合も、バランス巻と磁気シールドの効果により漏洩磁束の発生が僅少でハイクラスなチョーク・コイルとなります。

規格

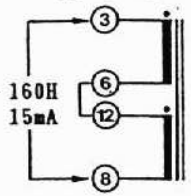
◆インダクタンス 5V、50Hz	160H/DC15mA、170H/DC0mA…巻線シリーズ 40H/DC30mA、43H/DC0mA……巻線パラレル
◆許容電流	DC20mA…巻線シリーズ DC40mA…巻線パラレル
◆レスポンス (-1dB、巻線シリーズ)	12Hz～80KHz (r_P＝5KΩ、Ib=15mA、Rg=100KΩ) …図①
	12Hz～50KHz (r_o=10KΩ、Cc=2.2μF) …図②
◆最大励振電圧	200Vrms/20Hz…巻線シリーズ
◆最大Ｂ電圧	DC1000V
◆巻線直流抵抗	580 Ω×2
◆使用真空管例	6SN7、76、6350、6AH4、6V6(T)

動作例

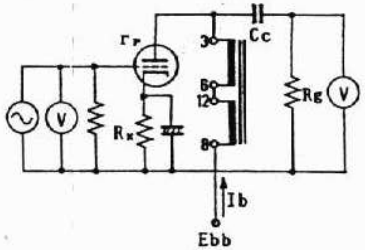
◆プレート・チョーク
6SN7(1/2)、Ebb=250V
R_K=820Ω、Ib=8.9mA
Cc=2.2μF、Rg＝100KΩ
12Hz～50KHz(-1dB)

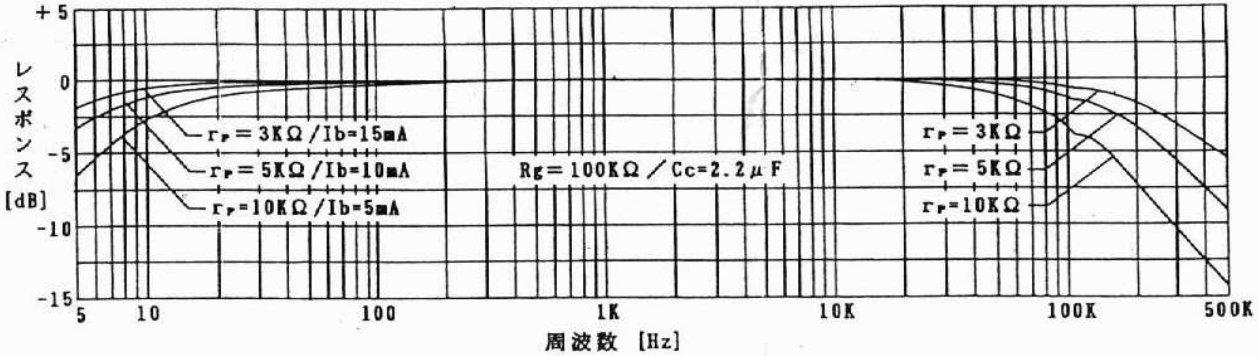
◆グリッド・チョーク
6SN7(1/2)、Ebb=300V
R_K＝1KΩ、R_L=33KΩ
Ib=4.6mA、Cc=4.7μF
7Hz～50KHz(-1dB)

結線図

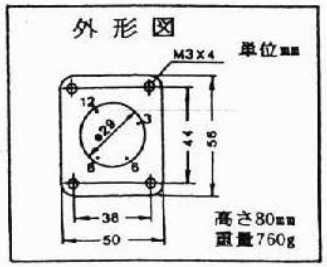


①プレート・チョーク

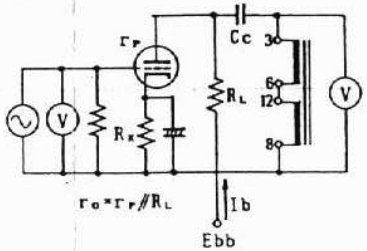


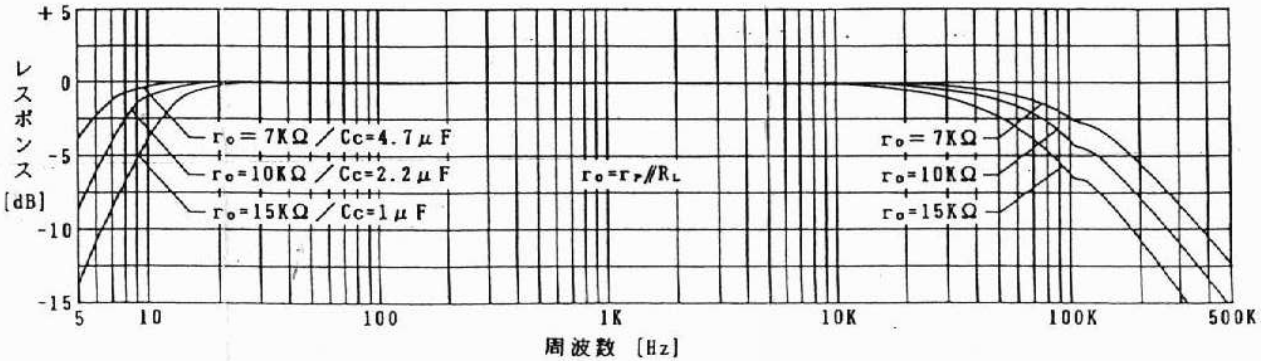


外形図



②グリッド・チョーク





Acoustic Dimension www.acoustic-dimension.com info@acoustic-dimension.com